

工 事 成 績 採 点 表 (完 成 ・ 一 部 完 成 ・ 既 済 ・ 中 間)

※該当する検査を必ずチェックすること。

- 完成
- 一部完成
- 既済
- 中間

●完成検査で過去に既済、中間を実施している場合は、評定点等を手入力すること。
 なお、過去に3回以上ある場合は、対応していないので平均値を計算して手計算すること。
 過去に一部完成があった場合の、完成時の評定点には対応していないので、
 完成検査時の評定点を本採点表で求めた後、
 その都度、請負額に占める対象金額の加重平均により手計算すること。

令和7年1月16日 作成

工 事 番 号		請第〇〇号		工 事 名								市道〇〇線道路改良工事		契 約 年 月 日		令和6年5月23日		契 約 金 額 (最 終)				37,400,000 円				
受 注 者 名		株式会社 〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇								工 期		令和6年5月24日 ~ 令和7年1月10日		完 成 年 月 日				令和7年1月10日								
考 査 項 目		監 督 員 ・ 主 任 監 督 員					総 括 監 督 員					検 査 員 ()					検 査 員 (完 成)									
		氏名(主任) 〇〇 〇〇					氏名 〇〇 〇〇					氏名 〇〇 〇〇					氏名 〇〇 〇〇									
		氏名(監督員) 〇〇 〇〇																								
項 目	細 別	a	b	c	d	e	a	b	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	a	a'	b	b'	c	d	e	
1. 施工体制	I. 施工体制一般	+3.0	+1.5	0	-2.5	-5.0																				
	II. 配置技術者	+3.0	+1.5	0	-2.5	-5.0																				
2. 施工状況	I. 施工管理	+3.0	+1.5	0	-5.0	-10.0													+5.0		+2.5		0	-7.5	-15.0	
	II. 工程管理	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0	+10.0	+5.0	0	-7.5	-15.0															
	III. 安全対策	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0	+15.0	+7.5	0	-7.5	-15.0															
	IV. 対外関係	+3.0	+1.5	0	-2.5	-5.0																				
3. 出来形 及び 出来ばえ	I. 出来形	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0													+10.0	+7.5	+5.0	+2.5	0	-10.0	-20.0	
	II. 品質	+4.0	+2.0	0	-5.0	-10.0													+15.0	+12.0	+7.5	+4.0	0	-12.5	-25.0	
	III. 出来ばえ																		+5.0		+2.5		0	-5.0		
4. 創意工夫	I. 創意工夫			+7.0																						
5. 社会性等	I. 地域への貢献等																									
加減点合計 (1 + 2 + 3 + 4 + 5)		+35.0 点					+35.0 点					- 点					+35.0 点									
評定点 (65点±加減点合計) ※1		① 65.0 点					② 65.0 点					③ - 点					④ 65.0 点									
評定点計		100.0 点					○既済部分(中間)検査があった場合: (①*0.4+②*0.2+③*0.2+④*0.2) = 評定点計 ※但し、③(既済、中間)が2回以上の場合は平均値 ○既済部分(中間)検査がなかった場合: (①*0.4+②*0.2+④*0.4) = 評定点計																			
6. 法令遵守等 I. 法令順守等							- 点																			
評定点合計		100 点 ○評定点計-法令遵守等																								
所 見		【監督員・主任監督員】										【総括監督員】										【検査員】				

※1 1～3の評定(65点±加減点合計) + 4, 5, 6の評定 = 評定点
 ※2 創意工夫の評定は工事全般を通して、特に優れた技術等を評価する項目とする。そのため、創意工夫キーワードを参考に担当部局課内での責任者による合議を原則として評価を行う。
 ※3 創意工夫又は社会性等の評価を行う場合は、加点評価とする。また、法令遵守等の評価を行う場合は、減点評価とする。
 ※4 所見は必ず記載する。
 ※5 各検査項目毎の採点は、監督員・主任監督員は別紙-1①～別紙-1⑨、総括監督員は別紙-2①～別紙-2④、検査員は別紙-3①～別紙-3②7によるものとし、検査員の評価に先立ち、監督員・主任監督員及び総括監督員が記入する。
 ※6 法令遵守等の評価は、総括監督員が行う。
 ※7 評定点合計は、四捨五入により整数とする。

評 定 点 採 点 表

項 目	細 別	評 定 点	得 点 割 合	備 考
1. 施工体制	I. 施工体制一般	4.1 ／ 4.1 点	100%	
	II. 配置技術者	4.1 ／ 4.1 点	100%	
2. 施工状況	I. 施工管理	12.6 ／ 12.6 点	100%	
	II. 工程管理	10.8 ／ 10.8 点	100%	
	III. 安全対策	11.9 ／ 11.9 点	100%	
	IV. 対外関係	4.1 ／ 4.1 点	100%	
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	15.0 ／ 15.0 点	100%	
	II. 品質	17.0 ／ 17.0 点	100%	
	III. 出来ばえ	8.5 ／ 8.5 点	100%	
4. 創意工夫	I. 創意工夫	5.6 ／ 5.6 点	100%	
5. 社会性等	I. 地域への貢献度	6.3 ／ 6.3 点	100%	
6. 法令遵守等	I. 法令順守等	0.0 ／ 0.0 点		
総 合 点		100 ／ 100 点		

工 事 番 号	請第〇〇号
工 事 名	市道〇〇線道路改良工事
施 工 業 者 及 び 代 表 者 名	株式会社 〇〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇

※得点割合は、各細別毎に満点となった場合に得られる点数に対する得点の割合を百分率で示す。

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
1. 施工体制	I. 施工体制一般	<input type="checkbox"/> 施工体制が適切である	<input type="checkbox"/> 施工体制がほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 施工体制がやや不備である	<input type="checkbox"/> 施工体制が不備である
		<p>「評価対象項目」</p> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事カルテ（コリンズ）の登録が、監督職員の確認を受けた（建築、機械、電気は監督員に報告した）上で契約後10日以内に行われていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 元請負者として、下請負契約の内容を把握・確認し、適切に下請負承認等の手続きがされ、施工体系図等が提出されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明では品質証明員及び資格が確認でき、品質証明の時期・確認項目が、工事全般にわたりよく把握されている。（条件明示されている場合） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 「建設業許可票」、「労災保険成立票」及び「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場標識（シール）」が現場に掲示されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度等の適切な退職金制度の加入が確認でき、証紙の配布先及び配布状況が帳簿等により適切に把握されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事規模に応じた人員、機械配置の施工となっている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の火災保険等に、適切な内容と期間で加入していた。（設計図書に定めのある場合） <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 当初及び変更後の施工体制台帳（下請契約書（写）を添付）が現場に備え付けられ、かつ、それらの写しが提出されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体系図が、常に工事関係者及び公衆が見やすい場所に掲げられていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他【理由： } <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他【理由： }				<input type="checkbox"/> 施工体制が不備であり、監督職員から文書により改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 元請負人が下請け工事の施工に実質的に関与していないことが確認された。 上記項目のいずれかに該当すれば・・・e
	II. 配置技術者 (現場代理人等)	<input type="checkbox"/> 技術者が適切に配置されている	<input type="checkbox"/> 技術者がほぼ適切に配置されている	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 技術者の配置がやや不備である	<input type="checkbox"/> 技術者の配置が不備である
		<p>「評価対象項目」</p> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人として、工事全体の把握ができていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場代理人として、監督職員との連絡調整を書面で行っていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 書類整理、資料整理が適切に行われている。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 主任技術者又は監理技術者として技術的判断に優れ、良好な施工に努めた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工に先だち、創意工夫又は提案をもって工事を進めていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書、設計図書、指針等を良く理解し、現場に反映して工事を行っていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 設計図書の照査が十分で現場との相違があった場合は適切に対応していた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業環境（現場・気象・地質条件）の困難克服に努めていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 下請の施工体制、施工状況を常に把握し、適切に監理していた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業主任者を選任し、配置していた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他【理由： } <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他【理由： }				<input type="checkbox"/> 現場代理人等の技術者配置が不備で、監督職員から文書により改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> 専門技術者が配置されていない。 （専門技術者を配置すべき場合） 上記の1項目でも該当すれば・・・d 2項目該当があれば・・・e

工事成績採点の考査項目の考査項目別運用表

考査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/> 施工管理が適切である	<input type="checkbox"/> 施工管理がほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 施工管理がやや不備である	<input type="checkbox"/> 施工管理が不備である
		『評価対象項目』 【共通】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号から5号までに係わる設計図書の照査を行い、監督職員の確認を受けて施工を行っていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書の内容が設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場施工等が一致していた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の使用材料及び施工方法が一致していた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の調達計画が十分なされ、管理されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の出来形管理が適時、的確に行われていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日常の品質管理が適時、的確に行われていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場内での整理整頓が日常的になされていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用材料等の品質保証書及び工事記録写真等が適切に整理されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 段階確認の申請、立会申請の手続が適切な時期に行われていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 履行報告、材料受入検査、試験成績結果報告、打合せ記録簿等の工事記録の整備が適時、的確になされていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設廃棄物及びリサイクルへの取組が適切にされていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事全体で使用機械、車両等で低騒音、排出ガス対策機械を使用していた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他【理由： } <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他【理由： } 【建築、電気、機械】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 各工教科目の施工計画書のうち「品質計画」の部分が、その工事の着手前に監督職員の承諾を得ていた。			【共通】 <input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書により改造請求を行った。 <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出されていない。 <input type="checkbox"/> 定められた工事材料の検査義務を怠り、破壊検査を行った。 <input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、監督職員から文書により改善指示を行った。 上記の1項目でも該当あれば・・・d 2項目以上該当があれば・・・e	
	II. 工程管理	<input type="checkbox"/> 工程管理が適切である	<input type="checkbox"/> 工程管理がほぼ適切である	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 工程管理がやや不備である	<input type="checkbox"/> 工程管理が不備である
		『評価対象項目』 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> ネットワーク工程表等による実施工程表の作成及びフォローアップを行っており、適切に工程管理を行っていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事の進捗状況の定期報告が、所定の期日までに適正に行われていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 時間制限・片側交互通行等の各種制約があるにもかかわらず、工程に遅れがなかった。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場条件の変更への対応が積極的に処理も早く、また、地元調整を積極的に行い円滑な工事進ちょくを行った。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 休日の確保を行いつつ、余裕をもって工事を完成させた。(工期の14日前までに完成) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工程表の内容が検討され充実していた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 夜間や休日等の作業が少なかった。(施工条件で夜間、休日作業指定がない場合) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 現場事務所では、現在の工程を工程表やパソコンを用いて、日常的に把握していた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 別途併行工事との工程調整が良好であった。(併行工事のある場合) <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他【理由： } <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他【理由： }			<input type="checkbox"/> 自主的な工程管理がなされず、監督職員から文書により改善指示を行った。 該当すれば・・・d 該当すれば・・・e	
III. 安全対策	<input type="checkbox"/> 安全対策を適切に行った	<input type="checkbox"/> 安全対策をほぼ適切に行った	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 安全対策がやや不備であった	<input type="checkbox"/> 安全対策が不備であった	
	『評価対象項目』 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 災害防止(工事安全)協議会等を設置し、1回/月以上活動したことの記録が整備されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 店社パトロールを1回/月以上実施したことの記録が整備されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全教育・訓練等を4時間/月以上適時、的確に実施したことの記録が整備されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全巡視、TBM(作業班別打合せ)、KY(危険予知)等を実施したことの記録が整備されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 新規入場者教育を実施し、実施内容に現場の特性が反映され、記録が整備されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 安全管理の臨機の措置をとった。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 過積載防止に積極的に取り組んでいた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 使用機械、車両等の点検整備等がなされ、管理されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 重機操作に際して、誘導員配置や重機と人の行動範囲の分離措置がなされていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 仮設部材(足場、山留め、仮締切等)設置後の点検及び管理がチェックリスト等を用いて実施されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事現場における保安施設等の整備・設置・管理が的確であり、よく整備されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他【理由： } <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他【理由： }			<input type="checkbox"/> 安全対策に関する現場管理又は防災体制が不適切で、監督職員が文書により改善指示を行った。 該当すれば・・・d 該当すれば・・・e		
IV. 対外関係	<input type="checkbox"/> 対外関係が適切であった	<input type="checkbox"/> 対外関係がほぼ適切であった	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 対外関係がやや不備であった	<input type="checkbox"/> 対外関係が不備であった	
	『評価対象項目』 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事施工に当たり、関係官公庁等の関係機関と調整し、トラブルの発生がなかった。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事施工に当たり、地元との適切な調整を行った。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 苦情に対して的確に対応し、良好な対外関係であった。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 積極的な地元対策を実施したため、第三者からの苦情が少なかった。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 関連工事との調整を行い、関連工事を含む工事全体の円滑な進ちょくに寄与していた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他【理由： } <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他【理由： }			<input type="checkbox"/> 受注者の対応による苦情が多い。 <input type="checkbox"/> 関係法令に違反する恐れがあったため、監督職員から文書により指示を行った。 該当すれば・・・d 該当すれば・・・e		

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形総合	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。	<input checked="" type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理が不備である。
		<p>●評定に対応するシートを下記の中から必ず選択（チェック）して、以降の該当シートを1つだけに記入すること。</p> <p>◎ 1) 土木工事等</p> <p>○ 2) 建築工事・電気工事・設備工事等</p> <p>●上記で選択されたシートが工事成績採点表に反映される。</p>				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形 ●土木工事等	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。	<input checked="" type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理が不備である。
<p>●必ずチェックする。</p> <p>○ a : 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の50%以内であった。</p> <p>○ b : 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の80%以内であった。</p> <p>● c : 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、a及びbに該当しない。工事内容上、出来形評定が出来なかった。</p> <p>○ d : 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>○ e : 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、契約書第17条第2項、第3項に基づき破壊検査を行った。</p>						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形 ●建築物・電気工事・機械工事	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理が不備である。
<p>【評価対象項目】</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計測が求められている現場施工部分の形状、寸法、数量等の設計値に対する実測値が図表に整理され、かつ、許容範囲であった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定して、適切に管理していた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 写真による出来形の管理記録が適切にまとめられており、よく整理されていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 出来形計測や不可視部となる箇所の出来形が写真や施工記録等で的確に確認できた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 整備前後の劣化状況・修復状況について、図表等で記録していた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法等の設計値に対する実測値が許容範囲内であった。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 製品の機能、性能の実測値等が設計図書に定めるもの以上となっていた。</p> <p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他【理由：】</p>						
<p><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事内容上、出来形評定が出来なかった。 該当すれば・・・c (他の項目該当しない)</p>						
					<p><input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>該当すれば・・・d</p>	<p><input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>該当すれば・・・e</p>

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。又は、品質管理が適切である。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足しばらつきが少ない。又は、品質管理がほぼ適切である。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が試験基準を満足し、a及びbに該当しない。■ または、品質管理項目がない工事。及び、他の項目に該当しない。	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越るものがあり、ばらつきが大きい。又は、品質がやや不備である。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。又は、品質が不備である。 <input type="checkbox"/>
	総合	<p>●評定に対応するシートを下記の中から必ず選択(チェック)して、以降の該当シートを1つだけに記入すること。</p> <p>● 1) 土木(農林等含)</p> <p>○ 2) 建築工事</p> <p>○ 3) 電気・機械工事(対象工事:電気工事・電気通信工事・管工事・機械器具設置工事 他)</p> <p>●上記で選択されたシートが工事成績採点表に反映される。</p>				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	Ⅱ. 品質	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが規格値の50%以内であった。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが規格値の80%以内であった。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が試験基準を満足し、a及びbに該当しない。または、工事内容上、品質評定が出来なかった。 <input checked="" type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越るものがあり、ばらつきが大きい。監督職員が文書で改善指示を行った。 <input type="checkbox"/>	品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。契約書第17条第2項、第3項に基づき破壊検査を行った。 <input type="checkbox"/>
	1) 土木(農林等含)	<p>●必ずチェックする。</p> <p>○ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが規格値の50%以内であった。</p> <p>○ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足し、ばらつきが規格値の80%以内であった。</p> <p>● 品質関係の試験結果が試験基準を満足し、a及びbに該当しない。または、工事内容上、品質評定が出来なかった。</p> <p>○ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を越るものがあり、ばらつきが大きい。監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>○ 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を満足せず品質が劣る。契約書第17条第2項、第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>※品質管理資料による評定が困難な場合は、現地立会・試験結果等を総合的に判断して、a、b、c、d、e評価を行う。</p>			<p>○ 監督職員が文書で改善指示を行った。</p> <p>該当すれば・・・d</p>	<p>○ 請負契約約款第17条第2項、第3項に基づき破壊検査を行った。</p> <p>該当すれば・・・e</p>

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

※該当項目をチェックした場合は備考欄に具体的な内容を記載のこと

審査項目	細別	該当	1. 創意工夫キーワード一覧表 (創意工夫が多く見られるリスト)	備考
4. 創意工夫	I. 創意工夫 キーワード評価	●準備	後片づけ関係 1. 測量・位置出しにおける工夫 2. その他【理由:]	
		●土木、建築工事 共通	●施工関係 3. 施工に伴う器具・工具・装置類の工夫又は、設備据付後の試運転調整の工夫 4. 路面ヒータ設置による積雪対策により工事区間の事故防止を図った 5. 土工、地盤改良、橋梁架設、舗装、コンクリート打設等の施工関係の工夫 6. 部材・機材等の運搬・吊り方式等を含む施工方法等の工夫 7. 設備工事で、加工、組立等の工夫又は、電気工事の配線、配管等での工夫 8. 給排水・衛生設備工事等の配管・ポンプ類の凍結防止策、つなぎ等の工夫 9. 照明・視界確保等の工夫 10. 仮締切等における作業環境の自主的工夫 (例: 暗渠排水設置や常時排水併用) 11. 防塵処理機能付き切削機械を持ち込み施工した 12. 掘削時の法面崩壊防止と保護を鑑みた施工を実施した 13. 施工管理及び品質向上等の工夫 14. その他【理由:]	
		●品質関係	15. 新材料を使用した工事 16. 土工関係、設備関係、電気関係の工夫 17. コンクリートの打設関係の工夫 (材料、打設、養生、出来形・品質等) 例: 寒中コンクリート打設時に防寒シートを採用 18. 鉄筋、PC ケーブル、コンクリート二次製品等の使用材料の工夫 19. その他【理由:]	
		●安全衛生関係	20. 安全仮設備等の工夫 (落下物、墜落・転落、挟まれ、看板、立入禁止柵、手摺り、足場等) 21. 安全教育 (外部機関を利用した建設従事者教育等の実施等)、技術向上講習会、安全パトロール、安全帯 使用等に関する工夫 22. 現場事務所、労務者宿舍等の居住空間及び設備等の工夫 23. 有毒ガス・可燃ガスの処理及び粉塵防止策や作業中の換気等の工夫 24. 供用中の道路等の事故防止、一般車両突入時の被害軽減対策及び一般交通確保等のための工夫 25. 作業環境が厳しい現場での環境改善等の工夫 (例: 熱中症対策としてヘルメット裏側に保冷材の活用等) 26. ゴミの減量化、アイドリングストップの励行等の地球環境への工夫 27. リスクアセスメントの実施 28. その他【理由:]	
		●施工管理関係	29. 盛土の締固、場所打ち杭や既成杭の施工高さ等の施工に関する工夫 30. 施工計画書及び写真管理等の工夫 31. 出来形、品質との計測関係等の工夫。及び集計、管理図等の工夫 32. 簡易重量計を現場に搬入・管理し、過積載防止に積極的に取り組んだ 33. その他【理由:]	
	●その他	34. その他【理由:] 35. その他【理由:] 36. その他【理由:]		
	記述評価	評点: 0点 ・ 特に評価すべき創意工夫事例を加点評価とする。 ・ 加点は+7点~0点の範囲とする。 ・ 該当キーワード数の数と重みを勘案して評点する。 ・ 1項目1点を基準とする。		【創意工夫の特記事項】

※1. 創意工夫においては、企業の工夫やノウハウにより特筆すべき便益があれば加点・抽出記載する。

※2. 「2. 施工状況」「3. 出来形及び出来ばえ」においても創意工夫は加点対象とするが、企業努力を引き立たせるため本審査項目でも再評価する。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	Ⅱ. 工程管理	<input type="checkbox"/> 工程管理が非常に優れている	<input type="checkbox"/> 工程管理がやや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 工程管理がやや不備である	<input type="checkbox"/> 工程管理が不備である
		<p>●下記の該当項目をチェックしたうえで右欄にて総合評価を行うこと。</p> <input type="checkbox"/> 災害復旧工事や施工条件の変更等、工期的な制約がある中で工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> 隣接又は併行する他の工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。 <input type="checkbox"/> 地元調整積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。(工期の14日前までに完成) <input type="checkbox"/> 休日を確保しつつ適切な人員管理と工程管理で工期内に工事を完成させた。(工期の14日前までに完成) <input type="checkbox"/> 配置技術者(現場代理人等)の積極的な工程管理の姿勢が見られた。 <input type="checkbox"/> その他			<p>●下記の目安を参考として総合的に評価する。(必ずチェックすること)</p> <input type="radio"/> a 5項目程度以上評価 <input type="radio"/> b 3項目程度以上評価 <input checked="" type="radio"/> c 1項目程度以上評価 <input type="radio"/> d 工程管理がやや不備である <input type="radio"/> e 工程管理が不備である	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細 別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	Ⅲ. 安全対策	<input type="checkbox"/> 安全対策が非常に優れている	<input type="checkbox"/> 安全対策がやや優れている	<input checked="" type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 安全対策がやや不備である	<input type="checkbox"/> 安全対策が不備である
		●下記の該当項目をチェックしたうえで右欄にて総合評価を行うこと。 <input type="checkbox"/> 建設労働災害、公衆災害を防止した。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理体制を確立し、組織的に取り組んでいた。 <input type="checkbox"/> 安全衛生管理活動を適時実施していた。 <input type="checkbox"/> 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいた。 <input type="checkbox"/> 安全協議会活動に積極的に取り組んでいた。(隣接又は併行工事がある場合) <input type="checkbox"/> 安全職場実現への取組が工事関係者以外(周辺住民、供用部分使用者、労基署、警察署等)から評価されていた。 <input type="checkbox"/> その他			●下記の目安を参考として総合的に評価する。(必ずチェックすること) <input type="radio"/> a 6項目程度以上評価 <input type="radio"/> b 3項目程度以上評価 <input checked="" type="radio"/> c 1項目程度以上評価 <input type="radio"/> d 安全対策がやや不備である <input type="radio"/> e 安全対策が不備である	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a
4. 社会性等	I. 地域への貢献等	<p>●下記の該当項目をチェックする。</p> <p><input type="checkbox"/> 災害時及び防災活動等に地域への援助・救援活動に積極的に協力した。【災害復旧・防災支援】</p> <p><input type="checkbox"/> 工事従事者が家畜の感染症等の防疫作業に積極的に協力した。【防疫活動】</p> <p><input type="checkbox"/> 定期的に応報紙や現場見学会等を実施して、積極的に地域とのコミュニケーションを図った。【建設業ふれあい活動】</p> <p><input type="checkbox"/> 地域生活に密着したゴミ拾い、道路清掃等のボランティア活動等へ積極的に参加し、地域に貢献した。【環境美化】</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺地域等の環境保全、貴重種等の動・植物への保護等に積極的に取り組んだ。【環境保全】</p> <p><input type="checkbox"/> 通学路の安全確保（除雪や段差補修等）を図った。【安全確保】</p> <p><input type="checkbox"/> 地域の地場産材（品）を積極的に使用した。【地場産品の活用】</p> <p><input type="checkbox"/> その他【内容：週休2日工事－現場閉所率又は休日率 28.5%以上】</p> <p><input type="checkbox"/> その他【内容：】</p> <p><input type="checkbox"/> その他【内容：】</p>
		<p>評点：0点</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域への貢献等について加点評価とする。 ・ 加点は+10点～0点の範囲とする。 ・ 1項目2点を基準とする。 ・ 「その他」は細別の項目に類似しない場合に記載する。

※1. 地域への貢献等とは、工事の施工にともなって、受注者が自主的に実施した地域社会や住民に対する配慮等であり、資料等に基づいて実績が確認できた場合は加点項目として評価する。

※2. 地域への貢献等は、工事の施工箇所以外で行ったものについて評価の対象とするが、下記に当てはまるもの等については対象としない。

- ① 工事施工に係る看板等の設置範囲内の除草作業など
- ② 個人敷地内等での補修作業など

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

考 査 項 目	法令遵守等の該当項目一覧表																																			
6. 法令遵守等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">措 置 内 容</th> <th style="width: 15%;">措置点数</th> <th style="width: 15%;">総合点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3"><input type="checkbox"/> ●同じ措置が繰り返され検討を要する、又は、3回以上の措置があった場合必ずチェック。(総合点数を、必ず右の欄に直接入力すること。)</td> </tr> <tr> <td colspan="3"><input type="checkbox"/> ●措置内容について(下記の該当項目を1つ選択すること。該当がない場合、最下段の該当なしをチェックすること。)</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 1. 指名停止9ヶ月以上</td> <td style="text-align: center;">-20点</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 2. 指名停止6ヶ月以上9ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">-15点</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 3. 指名停止3ヶ月以上6ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">-13点</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 4. 指名停止3ヶ月未満</td> <td style="text-align: center;">-10点</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 5. 文書注意相当</td> <td style="text-align: center;">-8点</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 6. 口頭注意相当 (事故の場合は、事故報告書を提出した事案で、発注者から書面により注意したものについて減点を行う。)</td> <td style="text-align: center;">-5点</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td><input type="radio"/> 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合 (不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)</td> <td style="text-align: center;">-3点</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="radio"/> 8. 該当項目なし</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			措 置 内 容	措置点数	総合点数	<input type="checkbox"/> ●同じ措置が繰り返され検討を要する、又は、3回以上の措置があった場合必ずチェック。(総合点数を、必ず右の欄に直接入力すること。)			<input type="checkbox"/> ●措置内容について(下記の該当項目を1つ選択すること。該当がない場合、最下段の該当なしをチェックすること。)			<input type="radio"/> 1. 指名停止9ヶ月以上	-20点	0	<input type="radio"/> 2. 指名停止6ヶ月以上9ヶ月未満	-15点	0	<input type="radio"/> 3. 指名停止3ヶ月以上6ヶ月未満	-13点	0	<input type="radio"/> 4. 指名停止3ヶ月未満	-10点	0	<input type="radio"/> 5. 文書注意相当	-8点	0	<input type="radio"/> 6. 口頭注意相当 (事故の場合は、事故報告書を提出した事案で、発注者から書面により注意したものについて減点を行う。)	-5点	0	<input type="radio"/> 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合 (不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)	-3点	0	<input checked="" type="radio"/> 8. 該当項目なし		
措 置 内 容	措置点数	総合点数																																		
<input type="checkbox"/> ●同じ措置が繰り返され検討を要する、又は、3回以上の措置があった場合必ずチェック。(総合点数を、必ず右の欄に直接入力すること。)																																				
<input type="checkbox"/> ●措置内容について(下記の該当項目を1つ選択すること。該当がない場合、最下段の該当なしをチェックすること。)																																				
<input type="radio"/> 1. 指名停止9ヶ月以上	-20点	0																																		
<input type="radio"/> 2. 指名停止6ヶ月以上9ヶ月未満	-15点	0																																		
<input type="radio"/> 3. 指名停止3ヶ月以上6ヶ月未満	-13点	0																																		
<input type="radio"/> 4. 指名停止3ヶ月未満	-10点	0																																		
<input type="radio"/> 5. 文書注意相当	-8点	0																																		
<input type="radio"/> 6. 口頭注意相当 (事故の場合は、事故報告書を提出した事案で、発注者から書面により注意したものについて減点を行う。)	-5点	0																																		
<input type="radio"/> 7. 工事関係者事故または公衆災害が発生したが、ヒューマンエラー等軽微なため、口頭注意以上の処分がなかった場合 (不問で処分した案件。もらい事故や交通事故は含まない。)	-3点	0																																		
<input checked="" type="radio"/> 8. 該当項目なし																																				
	<p>① 本評価項目(6. 法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表の措置があった」場合に適用する。</p> <p>② 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び該当工事にあたって下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。</p> <p>【上記で評価する場合の適応事例】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。 2. 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。 3. 使用人に関する労働条件に問題があり送検された。 4. 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等の関係法令に違反する事実が判明した。 5. 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕又は公訴された。 6. 一括下請や技術者の専任違反等の建設業に違反する事案が判明した。 7. 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。 8. 労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。 9. 監督又は検査の実施を、不当な圧力をかけるなどにより妨げた。 10. 下請代金の期日以内に支払っていない、不当に下請代金の額を減じているなど下請代金支払遅延等防止法第4条に規定する親事業者の遵守事項に違反する行為がある。 11. 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検された。 12. 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。 13. 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、土木作業員やガードマンの受入れ、作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。 14. 安全管理が不適切であったことから死傷者を生じさせた工事関係者事故又は重大な損害を与えた公衆損害事故を起こした。 15. 登米市建設工事等検査規程第10条により粗雑工事を手直した場合 16. 約款第46条による契約不適合の修補又は損害賠償の請求が行われた場合 																																			

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	c	d	e
2. 施工状況	I. 施工管理	<input type="checkbox"/> 施工管理が優れている	<input type="checkbox"/> 施工管理がやや優れている	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない	<input type="checkbox"/> 施工管理がやや不備である	<input type="checkbox"/> 施工管理が不備である
		<p>「評価対象項目」 【共通】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 契約書第18条第1項第1号から5号に基づく設計図書の照査を行い、施工がなされていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の使用材料及び施工方法が一致していた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事材料の資料や見本の整理及び確認がなされ、管理されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質確保のための対策など施工に関する独自の工夫がみられる。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 工事記録写真等の整理がよくなされていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 段階確認の申請、立会申請の手続が、適切な時期に行われていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 日報、月報、材料受入検査、施工報告、試験成績結果報告、打合せ記録簿等の工事記録の整備が適時、的確になされていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設廃棄物及びリサイクルへの取組が適切にされていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 建設業退職金共済制度等の適切な退職金制度に加入していた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 作業分担と責任の範囲が書面で確認できた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 計画内容に変更が生じた場合は、その都度、当該工事着手前に変更計画書を提出していた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工体制図、施工体系台帳が整備されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 品質証明管理が確立され、有効に機能している。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書と現場の施工体制が一致していた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 施工計画書が工事着手前に提出され、所定の項目が記載されているとともに、設計図書の内容及び現場条件を反映したものとなっていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 社内の管理基準等が作成され、その基準で管理されていた。 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> その他</p> <p>【建築・電気・機械工事】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 操作マニュアル・保証書が整備されていた。</p>				<input type="checkbox"/> 設計図書と適合しない箇所があり、文書により修補指示を行った。 <input type="checkbox"/> 契約図書に基づく施工上の義務につき、検査職員から文書により指示を行った。 1項目に該当すれば・・・d 2項目に該当すれば・・・e

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	1. 出来形総合	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input checked="" type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理が不備である。
		<p>●評定に対応するシートを下記の中から必ず選択(チェック)して、以降の該当シートを1つだけに記入すること。</p> <p>●1) 土木工事等</p> <p>○2) 建築工事・電気工事・設備工事等</p> <p>●上記で選択されたシートが工事成績採点表に反映される。</p>						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e																																	
3. 出来形及び出来ばえ	1. 出来形 土木工事等	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理が不備である。																																	
		<p>「ばらつき範囲」 <input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の50%以内であった。 <input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の80%以内であった。 <input type="checkbox"/> 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の80%を超えるものがあった。</p> <p>「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 規格値を満足し、出来形管理図及び出来形管理表に創意工夫があった。 <input type="checkbox"/> 規格値を満足し、自社の管理基準を設定し、管理していた。 <input type="checkbox"/> 規格値を満足し、出来形測定において、不可視部分が写真で的確に判断出来る。 <input type="checkbox"/> 規格値を満足し、写真管理基準の管理項目を満足していた。 <input type="checkbox"/> その他【理由：】</p>				<p>●下記の該当項目をチェックしたうえで右側の欄にて総合評価を行うこと。</p> <p>●必ずチェックする。 <input type="checkbox"/> a : <input type="checkbox"/> a' : 左の項目等を確認して「a、a'、b、b'」のいずれに該当する <input type="checkbox"/> b : か総合的に判断し、チェックすること。 <input type="checkbox"/> b' : <input checked="" type="checkbox"/> c : 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、a、a'、b及びb' に該当しない。工事内容上、出来形評定が出来なかった。 <input type="checkbox"/> d : 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、監督職員又は検査員が文書で改善指示を行った。 <input type="checkbox"/> e : 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足せず、契約書第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。</p>																																			
		<p>出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の50%以内で、「評価項目」の4項目以上が適合する。・・・a 同 上 「評価項目」の3項目が適合する。・・・b 同 上 「評価項目」の2項目が適合する。・・・b' 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の80%以内で、「評価項目」の3項目以上が適合する。・・・b 同 上 「評価項目」の2項目が適合する。・・・c 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、ばらつきが規格値の80%を超え、「評価項目」の4項目以上が適合する。・・・b 同 上 「評価項目」の3項目が適合する。・・・c 出来形が、測定項目、測定基準及び規格値を満足し、a、a'、b及びb' に該当しない。・・・c</p>				<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">ばらつきで判定可能</th> <th rowspan="2">判定不能</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>50%以下</th> <th>80%以下</th> <th>80%を超える</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">適合 項目数</td> <td>4項目以上</td> <td>a</td> <td>b</td> <td>b</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>3項目</td> <td>b</td> <td>b</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>2項目</td> <td>b'</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> <tr> <td>1項目以下</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> <td>c</td> </tr> </tbody> </table>						ばらつきで判定可能			判定不能			50%以下	80%以下	80%を超える	適合 項目数	4項目以上	a	b	b	c	3項目	b	b	c	c	2項目	b'	c	c	c	1項目以下	c	c	c	c
		ばらつきで判定可能			判定不能																																				
		50%以下	80%以下	80%を超える																																					
適合 項目数	4項目以上	a	b	b	c																																				
	3項目	b	b	c	c																																				
	2項目	b'	c	c	c																																				
	1項目以下	c	c	c	c																																				

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	1. 出来形 建築工事 電気工事 機械工事	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 出来形管理がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 出来形管理が不備である。	
		<p>「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 出来形の実測値が管理記録として適切にまとめられており確認できた。 <input type="checkbox"/> 施工計画書等で出来形の管理基準を設定して、適切に管理していた。 <input type="checkbox"/> 写真による出来形の管理記録が適切にまとめられており、よく整理されていた。 <input type="checkbox"/> 出来形計測や不可視部となる箇所の出来形が写真や施工記録等で的確に確認できた。 <input type="checkbox"/> 整備前後の劣化状況・修復状況について、図表等で記録していた。 <input type="checkbox"/> 製品の形状、寸法等の設計値に対する実測値が許容範囲内であった。 <input type="checkbox"/> 製品の機能、性能の実測値等が設計図書に定めるもの以上となっていた。 <input type="checkbox"/> その他【理由：】</p>				<p><input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当すれば・・・d</p> <p><input type="checkbox"/> 請負契約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当すれば・・・e</p>			
		<p><input type="checkbox"/> 工事内容上、出来形評定が出来なかった。 該当すれば・・・c (他の項目該当しない)</p>							

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ 品質 総合評価	II. 品質 ●詳細は工種毎 ●とちらかを選択	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。
	III. 出来ばえ ●詳細は工種毎	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。	<input type="checkbox"/> クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。 または、コンクリートブロック等にクラックがある場合、進行性又は有害なクラックはなく、発生したクラックには適切な処置を行っている。	<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。		

●審査項目運用表を下記から必ず選択しチェックすること。(チェックしないと工事成績採点表に反映されない。)

- | | | |
|---|---|---|
| 2 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物工事 | # <input type="checkbox"/> 塗装工事 | # <input type="checkbox"/> 通信設備・受変電設備・その他類似工事 |
| 3 <input type="checkbox"/> 土工事(切土,盛土,築堤) | # <input type="checkbox"/> トンネル工事 | # <input type="checkbox"/> 建築工事 |
| 4 <input type="checkbox"/> 護岸・根固・水制工事 | # <input type="checkbox"/> 植栽工事 | # <input type="checkbox"/> 電気工事・機械設備工事 他 |
| 5 <input type="checkbox"/> 鋼橋工事 | # <input type="checkbox"/> 防護柵(網)・標識・区画線等設置工事 | # <input type="checkbox"/> 建築解体工事 |
| 6 <input type="checkbox"/> 砂防構造物工事及び地滑り防止工事 | # <input type="checkbox"/> 電線共同溝工事 | # <input type="checkbox"/> 上水道工事 |
| 7 <input type="checkbox"/> 舗装工事 | # <input type="checkbox"/> 維持修繕工事 | # <input type="checkbox"/> その他の工事合併工事 |
| 8 <input type="checkbox"/> 法面工事 | # <input type="checkbox"/> 浚渫工事 | |
| 9 <input type="checkbox"/> 基礎工事及び地盤改良工事 | # <input type="checkbox"/> 下水道工事 | |
| # <input type="checkbox"/> 海岸工事 | # <input type="checkbox"/> 農地整備工事(ほ場整備、暗渠排水) | |
| # <input type="checkbox"/> コンクリート橋上部工事(PC,RC) | # <input type="checkbox"/> 治山工事 | |

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 土工事 (切土、盛土、築堤等工事)	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。 該当項目があれば・・・e	
	III. 出来ばえ 土工事 (切土、盛土、築堤等工事)	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。		
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していた。 <input type="checkbox"/> 段切り等が施工前に適切に行われていた。 <input type="checkbox"/> 置換えのための掘削を行うに当たり、掘削面以下を乱さないように施工していた。 <input type="checkbox"/> 筋交又は種子吹付等を適切に行っていた。 <input type="checkbox"/> 構造物周辺の締め固め等の処理を適正に行っていた。 <input type="checkbox"/> 土羽土の土質が適正であった。 <input type="checkbox"/> CBR試験等を行っていた。 <input type="checkbox"/> 法面に有害なクラックや損傷部がなかった。 <input type="checkbox"/> 締め固め試験が実施され、締め固め機械、転圧回数、気象条件の変化等に対処した適切な施工管理がされていた。 <input type="checkbox"/> 盛土端部（路肩）や隅部など、全体を均等に締め固められているのが段階（1層毎の仕上がり厚さ等）ごとに確認できた。 <input type="checkbox"/> 適切な丁張り、標（示）尺等を設置し、切土及び盛土締め固めの施工管理（区間、延長、幅員、高さ等）がされ、確認できた。 <input type="checkbox"/> RI機器等を使用するなど土質、現場の含水比の変化に即応するなど機械の特性を生かした施工管理がされていた。 <input type="checkbox"/> 伐根除根作業が仕様書等に定められた条件を満足していることが確認できた。							

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 護岸・根固・水制工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。 <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。 <input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
	III. 出来ばえ 護岸・根固・水制工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 基礎コンクリートは基礎面を平坦に仕上げ、湧水、溜水を適切に処理し、型枠が堅固に設置され施工されていた。 <input type="checkbox"/> 二重丁張り等が設置され施工基面（法面等）の管理状況が確認できた。 <input type="checkbox"/> 裏込材（砕石、栗石等）の締め固めが充分で底部、中間部、天端等それぞれの厚さが確認できた。 <input type="checkbox"/> 胴込、裏込コンクリートの締め固めが充分で、各位置での厚さ、状況が確認できた。 <input type="checkbox"/> 緑化ブロック、石積（張）、法枠、かごマット等で、材料のかみ合わせ又は連結が適切で、裏込材の吸い出しの恐れがなかった。 <input type="checkbox"/> 石積（張）工において、大きさ及び重さが設計図書仕様を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 護岸工の端部や曲線部の処理・強度・水密性が適切であった。 <input type="checkbox"/> 遮水シートが所定の幅で重ね合わせられ、端部処理が適切であった。 <input type="checkbox"/> 植生工で、植生の種類、品質、配合、施工後の養生が適切であった。 <input type="checkbox"/> 根固工、水制工、沈床工、捨石工等で材料の連結又はかみ合わせが適切であった。 <input type="checkbox"/> 根固ブロック等の個数、重量が管理、計測されているのが確認できた。 <input type="checkbox"/> 指定材料の品質が、証明書類で確認できた。 <input type="checkbox"/> 基礎工において、掘り過ぎが無く施工していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> コンクリートブロック等を損傷無く設置していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 施工にあたって、床堀箇所の湧水及び滞水等は、排除して施工していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 埋戻し材料について、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 進行性又は有害なクラックが無い。 ●総合評価のシートで対応 コンクリートブロック張等にクラックがある場合、進行性又は有害なクラックはなく、発生したクラックには適切な処置を行っている。						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 鋼橋工事 (RC床版工事は コクリト構造物 に準ずる)	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。 <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。 <input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項 又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
	III. 出来ばえ 鋼橋工事 (RC床版工事は コクリト構造物 に準ずる)	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。	<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。	<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。
	砂防構造物工事及び地すべり防止工事	<p>【評価対象項目】</p> <p>【共通】</p> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合報告書（JIS規格以外、特注品等は配合試験及び試験練りの承諾）が提出され、適切なコンクリートの規格（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量・アルカリ抑制等）が確認できた。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量を測定するとともに、当該現場の供試体であることが確認できた。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設計画（区割り、高さ、順序等）が適切であり、運搬時間・投入方法（機種）・投入高・締固め方法が管理施工されているのが確認できた。 <input type="checkbox"/> 気象条件に対処した養生方法（養生、寒中の温度管理等）が適切に行われており、型枠・支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されていた。 <input type="checkbox"/> 地山との取り合わせを適切に行っていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 鉄筋及び鋼材の品質が、証明書類で確認できた。 <input type="checkbox"/> 進行性又は有害なクラックが無い。 <p>【砂防構造物工事に適用】</p> <input type="checkbox"/> コンクリート打設まで及び、どろ、油等の有害物が、鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 施工基面を平滑に仕上げていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付確認が実施され、記録を保管していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> ボルトの締付機及び測定機器のキャリブレーションを実施していることが確認できた。 <p>【地すべり対策工事（抑止杭・集水井戸工事を含む）】</p> <input type="checkbox"/> アンカーの施工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組立に当たり、偏心と歪みに配慮し施工を行っていた。 <input type="checkbox"/> ライナープレートと地山との間隔が少なくなるように施工を行っていた。 <input type="checkbox"/> 集・排水ボーリング工の方向、角度が適正となるように施工上の配慮がなされていた。 <p>●総合評価のシートで対応 クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。</p>					<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
	III. 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
	砂防構造物工事及び地すべり防止工事	<p>【砂防構造物工事に適用】</p> <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良かった。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良かった。 <input type="checkbox"/> クラックがなかった。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良かった。 <input type="checkbox"/> 漏水がなかった。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良かった。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良かった。 <p>【地すべり対策工事（抑止杭・集水井戸工事を含む）】</p> <input type="checkbox"/> 地山との取り合いが良かった。 <input type="checkbox"/> 天端、端部の仕上げが良かった。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良かった。						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	b	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 舗装工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。 該当項目があれば・・・e
		<p>【評価対象項目】</p> <p>【路床・路盤工関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 施工に先立ち、CBR値を測定し、適正な舗装設計の基礎資料収集を行っていた。 <input type="checkbox"/> 路床・路盤工のフルフローリングを行っていた。 <input type="checkbox"/> 路床及び路盤工の密度管理が設計図書仕様を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 路盤の安定処理は材料が均一になるよう施工していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 路盤の施工に先立ち、路床面、下層路盤面の浮き石及び有害物を除去してから施工していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、一層の仕上がり厚を20cm以下とし、各層ごとに締固めて施工していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 路床盛土において、構造物の隣接箇所や狭い箇所における締固めが、タンバ等の小型締固め機械により施工していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> その他【 】 <p>【アスファルト舗装工関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> アスファルト混合物の品質が、配合設計及び試験練りの結果又は事前審査制度の証明書類により確認できた。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工にあたって、上層路盤面の浮き石などの有害物を除去していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 混合物の温度管理が、プラント出荷時・現場到着時・舗設時等で整理・記録されていた。 <input type="checkbox"/> 舗設後、直ちに供用する必要がある現場で、交通解放を適切に行っていた。 <input type="checkbox"/> 舗装の各層の継ぎ目が仕様書に定められた数値以上ずらしていた。(各層との縦継目の位置15cm以上、横継目の位置を1m以上ずらしているか。) <input type="checkbox"/> タックコートは舗設面及び継ぎ目、構造物サイド等への塗布が確認できた。 <input type="checkbox"/> 気象条件に適した混合物の運搬方法、舗設作業(締め固め等)の配慮が行われていた。 <input type="checkbox"/> プライムコートは余分な敷き砂の処理が適正に行われていた。 <input type="checkbox"/> 締め固め(転圧順序、回数、速度、方向等)に関し仕様書どおり施工され管理されていた。 <input type="checkbox"/> 密度管理が設計図書の仕様を満足していることが確認できた。 <p>【コンクリート舗装工関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できた。 <input type="checkbox"/> 舗装工の施工に先だって、上層路盤面の浮き石等の有害物を除去してから施工していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できた。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設方法、養生方法等を適切に行っていた。 <input type="checkbox"/> 材料が分離しないようコンクリートを敷均していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> チェア、タイバー等の保管管理が適正であることが確認できた。 						
	III. 出来ばえ 舗装工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
		<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 舗装の平坦性が良かった。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良かった。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良かった。 <input type="checkbox"/> 構造物へのすりつけ等が良かった。 <input type="checkbox"/> 雨水処理が良かった。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良かった。 						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 法面工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。 <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。 <input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
		<p>【評価対象項目】</p> <p>【共通】</p> <input type="checkbox"/> 施工基面が平滑に仕上げられていた。(特に法枠工、コンクリート又はモルタル吹付工関係) <input type="checkbox"/> 施工に関して、品質に害となる施工面の浮き石やゴミ等を除去してから施工していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 盛土の施工にあたり、法面の崩落が起らないよう締め固めを十分行っていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 雨水による崩壊が起らないように、排水対策を実施していることが確認できた。 <p>【種子吹付工、客土吹付工、厚層基材吹付工関係】</p> <input type="checkbox"/> 土壌試験、硬度試験等を実施し、施工に反映していた。 <input type="checkbox"/> ネット等の重ね幅が10cm以上確保されていた。 <input type="checkbox"/> ネット等が破損を生じずに設置されていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 吹き付け厚が均等であった。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づき適正な配合施工が行われ、管理資料により確認できた。 <input type="checkbox"/> 施工時期が定められた条件を満足していることが確認できた。 <p>【コンクリート又はモルタル吹付工関係】</p> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が設計図書の使用を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 金網等の重ね幅が10cm以上確保されていた。 <input type="checkbox"/> 金網が破損を生じていないことが確認できた。 <input type="checkbox"/> 吸水性の吹付け面において、事前に吸水させてから施工していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 吹き付け厚さが均等であった。 <input type="checkbox"/> 吹き付け厚さに応じて2層以上に分割して施工していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 供試体が当該現場の供試体であることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 跳ね返り材料が適切に処理されていた。 <input type="checkbox"/> 法屑の吹付けにあたり、地山に沿って巻き込んで施工していることが確認できた。 <p>【現場打法枠工関係】</p> <input type="checkbox"/> 使用する材料の種類、品質及び配合が、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> アンカー(ロックボルト)の施工長、径等及び全体設置状況が確認できた。 <input type="checkbox"/> 法枠工(主筋、型枠等)が地山の形状に順応させ確実に設置施工されているのが確認できた。 <input type="checkbox"/> 法枠工の主筋、間隔、結束、かぶり等の組立配置が適正であるのが確認できた。 <input type="checkbox"/> コンクリート又はモルタル吹き付けの施工方法及び養生等が適切でクラックの発生が抑制されていた。 <input type="checkbox"/> 削孔(スライム)、グラウト、緊張定着等に関して適切に施工、記録されているのが確認できた。 <input type="checkbox"/> 跳ね返り材料が適切に処理されていた。 <input type="checkbox"/> 現場養生が設計図書の仕様を満足するように実施されていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 強度試験のコンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できた。						
	III. 出来ばえ 法面工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
		<input type="checkbox"/> 通りが良かった。 <input type="checkbox"/> 植生、吹付等の状態が均一であった。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良かった。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良かった。						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	b''	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 基礎工工事及び地盤改良工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。 <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。 <input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
		<p>【評価対象項目】</p> <p>【杭関係(コンクリート・鋼管・鋼管井筒、場所打、深礎等)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 杭に損傷及び補修痕がなかった。 <input type="checkbox"/> 杭の打止め管理方法又は場所打ち杭の施工管理方法等が整備され、かつ、記録が確認できた。 <input type="checkbox"/> 水平度、安全度、鉛直度等が確認できた。 <input type="checkbox"/> 溶接の品質管理に関して仕様書に定められた事項が確認できた。 <input type="checkbox"/> 場所打ち杭についてトレミー管をコンクリート内に2m以上入れて施工していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 杭頭処理において、杭本体を損傷していないことが確認できた。 <input type="checkbox"/> 場所打杭の施工において支持地盤に達していることが、掘削深さ、掘削土砂等により確認できた。 <input type="checkbox"/> 掘削深さ、排出土砂、孔内水位の変動及び安定液を用いる場合の孔内の安定液濃度並びに比重等が、設計図書を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 配筋、スベーサーの配置及びコンクリート打設等が、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> ライナープレートの組立に当たって、偏心と歪みが少なくなるように配慮されていた。 <input type="checkbox"/> 裏込材注入の圧力等が施工記録により確認できた。 <input type="checkbox"/> 強度確認、セメントミルクの比重管理などの品質に係わる事項の管理資料を整理していることが確認できた。 <p>【地盤改良関係】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 改良材のバッチ管理記録が整理され、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> セメントミルクの比重、スラリー噴出量、強度等の管理資料を整理していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 事前に土質試験を実施し、改良材の選定、必要添加量の設定等を行っていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 施工箇所が均一に改良されているとともに、十分な強度及び支持力を確保していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 改良材料の品質管理を適切に行っていることが記録で確認できた。 <input type="checkbox"/> 浮泥を巻き込まないよう置換材を投入していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> ワッド・レン、砕石・レン、ワッド・レン、ワッド・レンが連続した一様な形状・品質に施工されていることが打込記録等により確認できた。 <input type="checkbox"/> ベーパー・ドレンが計画深度まで破損なく正常に形成されていることが打込記録等により確認できるとともに、打設を完了したベーパー・ドレンの頭部が保護され、排水効果が維持されていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 深層混合処理の打込記録から、仕様書に定められている事項が確認できた。 <input type="checkbox"/> 前記以外の改良工法について、記録から仕様書に定められている事項が確認できた。 						
	III. 出来ばえ 基礎工工事及び地盤改良工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
		<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 土工関係の仕上げが良かった。 <input type="checkbox"/> 通りが良かった。 <input type="checkbox"/> 端部、天端仕上げが良かった。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 海岸工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。 該当項目があれば・・・e
	III. 出来ばえ 海岸工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の肌が良かった。 <input type="checkbox"/> コンクリート構造物の通りが良かった。 <input type="checkbox"/> クラックがなかった。 <input type="checkbox"/> 天端仕上げ、端部仕上げ等が良かった。 <input type="checkbox"/> 漏水がなかった。 <input type="checkbox"/> 支承部の仕上げが良かった。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良い。			<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。	<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 コンクリート橋上部工工事 (PC及びRCを対象)	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。 <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。 <input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
	III. 出来ばえ コンクリート橋上部工工事 (PC及びRCを対象)	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	

〔評価対象項目〕
【共通】
 設計図書に基づくコンクリートの配合報告書（JIS規格以外、特注品等は配合試験及び試験練りの承諾）が提出され、適切なコンクリートの規格（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量・アルカリ抑制等）が確認できた。
 コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量を測定するとともに、当該現場の供試体であることが確認できた。
 コンクリート打設計画（区割り、高さ、順序等）が適切であり、運搬時間・投入方法（機種）・投入高・締固め方法が管理施工されているのが確認できた。
 気象条件に対処した養生方法（番中、寒中の温度管理等）が適切に行われており、型枠・支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されていた。
 鉄筋の規格がミルシート（曲げ、引っ張り強度値等が必要な場合は試験値）で確認できた。
 コンクリート打設までにさび、どろ、油等の有害物が鉄筋に付着しないよう管理していることが確認できた。
 圧接作業に当たり、作業員の技量確認を行っていた。
 鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。
 コンクリートの養生が、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。
 スペーサー（材質の適正なもの）を適切に配置し、鉄筋の各かぶりを適正に確保していた。
 プレベラム桁のプレフレクション管理が、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。
 使用する装置及び機器のキャリブレーションを事前を実施していることが確認できた。
 PC鋼材の緊張及びグラウト注入管理値が、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。
 プレストレッシング時のコンクリート圧縮強度が、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。（最大圧縮応力度の1.7倍以上あることが確認できる）
 コンクリート圧縮強度の確認は、構造物と同様な養生条件におかれた供試体を用いていることが確認できた。
 進行性又は有害なクラックが無い。
 ●総合評価のシートに対応
 クラックがある場合、進行性又は有害なクラックがなく、発生したクラックに対しては有識者等の意見に基づく処置を行っている。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 塗装工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。 該当項目があれば・・・e	
	III. 出来ばえ 塗装工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。 <input type="checkbox"/> 塗装する面が乾燥状態であることが確認できた。(重ね塗りの場合も含む。) <input type="checkbox"/> ケレンが入念に実施されていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 施工時の天候、気温及び湿度等の条件が整理・記録されていた。 <input type="checkbox"/> 塗装を使用前に攪拌し、容器底部に顔料沈殿がしていないことが確認できた。 <input type="checkbox"/> 塗膜に有害な付着物がなかった。 <input type="checkbox"/> 塗料の空缶管理が写真等で確実に確認できた。 <input type="checkbox"/> 塗り残し、ながれ、しわ等が無く塗装されていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 溶接部、ボルトの接合部分、構造の複雑な部分について、必要な塗膜厚を確保していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 塗料の品質が出荷証明書、塗料成績表により、製造年月日、ロット番号、色彩、数量が確認できた。			<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。 <input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合		<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。		
		<input type="checkbox"/> 塗装の均一性が良かった。 <input type="checkbox"/> 細部まできめ細かな施工がされていた。 <input type="checkbox"/> 補修箇所がなかった。 <input type="checkbox"/> ケレンの施工状況が良好であった。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良かった。							

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 トンネル工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。 該当項目があれば・・・e
	III. 出来ばえ トンネル工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等）が確認できた。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体を採取し、強度・スランプ・空気量等が確認できた。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 施工条件及び気象条件に適した運搬時間、打設時の投入高さ等行っていた。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの配合及びロックボルト・鉄筋等資材の種別、規格や保管状況が、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 設計図書に定められた岩区分（支保工パターン含む）の境界を確認して施工を行っていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 坑内観察調査などについて、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 日々計測管理を行っており、それに基づいた施工が行われていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 金網の継ぎ目を15cm（一目）以上重ね合わせていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 吹付コンクリートの打継ぎ部の施工で清掃及び湿潤状態が確認できた。 <input type="checkbox"/> ロックボルトの定着長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。（くり粉除去の状況の確認も含む） <input type="checkbox"/> 防水工に防水シートを使用する場合は、ロックボルト等の突起物にモルタルや保護マット等で防護対策を行っていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 逆巻の場合、側壁コンクリートとアーチコンクリートの打ち継ぎ目が同一線上にないことが確認できた。						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 植栽工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。 <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。 <input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
	III. 出来ばえ 植栽工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
		「評価対象項目」 <input type="checkbox"/> 活着管理が適正に行われていた。 <input type="checkbox"/> 樹木等に損傷、はちくずれ等がなく保護養生が適切に行われていた。 <input type="checkbox"/> 樹木等の生育に害のあるものは除去されていた。 <input type="checkbox"/> 余剰枝の剪定、整形その他必要な手入れが行われていた。 <input type="checkbox"/> 肥料が直接樹木の根にふれないよう均一に施肥されていた。 <input type="checkbox"/> 植生する樹木に応じて、余裕のある植穴を掘り植穴底部を耕していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 添木をぐらつきがないよう設置していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 樹名板を視認しやすい場所に据付けていることが確認できた。						
		<input type="checkbox"/> 樹木の活着状況が良かった。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けがきめ細かく施工されていた。 <input type="checkbox"/> 支柱の取り付けが堅固であった。 <input type="checkbox"/> 植栽帯の全体的な美観が良かった。						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e	
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。	
	防護柵工事(網) 標識工事 区画線等設置工事	【評価対象項目】 <input type="checkbox"/> 防護柵設置要綱、視線誘導標設置基準、道路標識ハンドブック等の規定を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の床掘りの仕上がり面において、地山の乱れや不陸が生じないように施工していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の基礎工の施工にあたって、無筋及び鉄筋コンクリートの規定を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 防護柵等の支柱の施工にあたって、既設舗装面へ影響が無いよう施工していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 基礎設置箇所について地盤の地耐力を把握して、施工していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 防護柵の支柱の根入長が、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルを支柱に取付ける場合、設計図書に定められた所定の張力を与えているのが確認できた。 <input type="checkbox"/> ガードケーブルの端末支柱を土中に設置する場合、打設したコンクリートが設計図書に定められた強度以上であることが確認できた。 <input type="checkbox"/> ペイント式(常温式)区画線に使用するシートの使用量が、10%以下であることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 区画線の厚さが見本等で設計図書の仕様を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 区画線施工後の昼間及び夜間の視認性が、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 設置路面の水分、泥、砂塵、ほこり等を取り除いているのが確認できた。 <input type="checkbox"/> 区画線を消去の場合、表示材(塗料)のみの除去となり、路面への影響が最小限となっていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> プライマーが均等に塗布されているのが確認できた。 <input type="checkbox"/> 区画線の材料が、設計図書の仕様を満足していることが確認できた。					<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e	
	III. 出来ばえ	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。	<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。			<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。		
	防護柵工事(網) 標識工事 区画線等設置工事	【防護柵(網)設置工事】 <input type="checkbox"/> 通りが良かった。 <input type="checkbox"/> 端部処理が良かった。 <input type="checkbox"/> 部材表面に傷、錆がなかった。 <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良かった。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がされていた。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良かった。 【標識工事】 <input type="checkbox"/> 設置位置に配慮があった。 <input type="checkbox"/> 標識の向き、角度、支柱の通りが良かった。 <input type="checkbox"/> 標識板、支柱に変色がなかった。 <input type="checkbox"/> 支柱基礎の埋め戻し等が入念に施工されていた。 <input type="checkbox"/> 全体的な取扱いがしやすい。 【区画線工事】 <input type="checkbox"/> 塗料の塗布が均一であった。 <input type="checkbox"/> 視認性が良かった。 <input type="checkbox"/> 接着状態が良かった。 <input type="checkbox"/> 施工前の清掃が入念に実施されていた。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良かった。							

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 電線共同溝工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である <input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
	III. 出来ばえ 電線共同溝工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。 <input type="checkbox"/> 管路の割れ、カケがなかった。 <input type="checkbox"/> 継ぎ手面にパッキンの設置が確実になされていた。 <input type="checkbox"/> 管路間の目違い、段差が少なかった。 <input type="checkbox"/> 管路継ぎ手部ボルトの締め付け状況がよかった。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良かった。			<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。 <input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合		<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 維持修繕工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。 <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。 <input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
	III. 出来ばえ 維持修繕工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 下水道工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である 諸負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
		【評価対象項目】 【共通】 <input type="checkbox"/> 品質に関する規格値や試験基準がある。(規格値、試験基準があり、打点数が多ければつきの判断が可能場合は除く) 【一般】 <input type="checkbox"/> 支保工と地山が密着し、地山が安定しているかが確認できた。 <input type="checkbox"/> 地下水等による崩壊が起こらないように、排水対策を実施していた。 <input type="checkbox"/> 掘削面以下を乱さないように施工していた。 <input type="checkbox"/> 埋戻しの締固めを、適切な条件で施工していた。 <input type="checkbox"/> 他の構造物、地下埋設物に影響を与えていないか調査して施工していた。 <input type="checkbox"/> 薬液注入工は改良範囲及び注入量が工事記録により確認できた。 <input type="checkbox"/> アスファルト路面の仮復旧及び本復旧において、施工が仕様書の規定に従って実施され、既設舗装との段差がなく、仕上がり状態が良かった。 <input type="checkbox"/> 管のたわみ防止に関する対策や工夫が確認でき、たわみが少なかった。 <input type="checkbox"/> 埋め戻し材の品質確保のための工夫が確認できた。 【管渠布設工】 <input type="checkbox"/> 管布設は、上流の方向に受け口を向け布設し、中心線、勾配及び管底高の成果が整理されていた。 <input type="checkbox"/> 管の吊り込み、据付の際に十分な注意をはらっていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 継手及び接合面が、仕様書等で定められているとおりの適切な処理され、不可視部分の施工、寸法が確認できた。 <input type="checkbox"/> 接合結果(継手チェック、溶接チェック)が記録され確認できた。 <input type="checkbox"/> インバートの仕上げは、接続管の管心、管底、落差及び流心等を考慮してコンクリートを打設し、表面はモルタル仕上げをしていた <input type="checkbox"/> マンホール側塊は内面を一致させ垂直に据え付けられ、水密性が確保されていた。 【推進工法】 <input type="checkbox"/> 発進工口は、滑材、裏込め材及び地下水が漏出していないか確認できた。 <input type="checkbox"/> 裏込め注入結果の記録が整理され、裏込め施工の状況が確認できた。 <input type="checkbox"/> 掘削量が所定の量を維持しているか管理していた。 <input type="checkbox"/> 掘進中、蛇行屈曲等の変化を観測しながら施工していた。						
	III. 出来ばえ 下水道工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
		<input type="checkbox"/> 管の通りがよかった。 <input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良かった。(管路及びマンホールの内部・本復旧の仕上がり等) <input type="checkbox"/> 現場での溶接、塗装の均一性が良かった。 <input type="checkbox"/> 管、補強材等に損傷はなく仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> マンホール天端と路面とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> マンホールのインバート仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> 小構造物等にも細心の注意が払われていた。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> その他【理由：】						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 農地整備工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である <input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
		【評価対象項目】 【共通】 <input type="checkbox"/> 品質に関する規格値や試験基準がある。(規格値、試験基準があり、打点数が多ければつきの判断が可能な場合は除く) 【ほ場整備工事】 <input type="checkbox"/> 地区外の雨水等を遮断し、地区内への流入を防ぐとともに、地区内の地表水及び地下水を排除した状態で行っていた。 <input type="checkbox"/> 現況表土厚、有効土層厚の確認を行っていた。 <input type="checkbox"/> 旧水路の埋め立てに際し、ヘドロの除去、搬入土使用等がなされていた。 <input type="checkbox"/> 旧道は現況田面下20cm(標準)まで撤去し、その転用が正しくなされ、泥ねい化がなく施工されていた。 <input type="checkbox"/> 耕作に支障となる雑物、石礫等が適切に処理されていた。 <input type="checkbox"/> 地区内の地表水及び地下水を排除し、ほ場排水の促進をさせる等、極力、乾田に近い状態での作業を心掛けていた。 <input type="checkbox"/> 客土用土について土質試験を行う等、十分な検討を行っていた。 <input type="checkbox"/> 表土扱いに当たり基盤土を混入させないよう注意し、集積した表土を所定の厚さに、敷均ししていた。 <input type="checkbox"/> 基盤均平は表土扱いと一体であることから、入念に施行し、かつ、過転圧やこね返しがなかった。 <input type="checkbox"/> 路床の締め固めを適切に施工していた。 <input type="checkbox"/> 敷砂利の厚さが、均一に仕上がっていた。 【暗渠排水工事】 <input type="checkbox"/> 掘削は集水渠、吸水渠の順に下流から上流に向かって施工していた。 <input type="checkbox"/> 配管の各連結部は、規定の位置まで、しっかりと差し込んでいた。 <input type="checkbox"/> 溝底部の凸凹、蛇行はなかった。 <input type="checkbox"/> 溝底部が、泥水状態にならないように施工していた。 <input type="checkbox"/> 被覆材は圧密状態で設計図書に明示する厚さを確保し、かつ、管体を十分被覆していた。 <input type="checkbox"/> 管の上流端にキャップを用い、土砂流入を防いでいた。 <input type="checkbox"/> 上層部の埋め戻し土は表土を使用していた。 <input type="checkbox"/> 水閘の埋め戻しについて、注意して施工していた。 <input type="checkbox"/> 施工後に水閘からの排水を確認していた。 【用・排水路工事(コンクリート製品)】 <input type="checkbox"/> 製品の種類、形状寸法、強度は設計図書等のとおりであった。 <input type="checkbox"/> 二次製品の吊り込み、据え付けの際に注意を払った施工が確認でき、製品に有害なひび割れ、損傷等の欠点はなかった。 <input type="checkbox"/> 床堀仕上がり面は不陸がなく、また、湧水、滞水処理がしっかりとなされていた。 <input type="checkbox"/> 埋め戻し土の転圧は、左右均等に入念に行っていた。 <input type="checkbox"/> 溝畔築立に当たり漏水を起さぬよう、入念な転圧を行っていた。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合試験及び試験練りが行われており、適切なコンクリートの規格(強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量等)が確認できた。 <input type="checkbox"/> コンクリート供試体が当該現場の供試体であることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格・品質が証明でき、かつ、鉄筋の組立及び加工が、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> スペーサー(材質の適正なもの)を適切に配置し、鉄筋の各かぶりを適正に確保していた。 【パイプライン工事】 <input type="checkbox"/> 床堀仕上がり面は不陸がなく、また、湧水、滞水処理がしっかりとなされていた。 <input type="checkbox"/> 砂基礎の基床部は管布設前に、管側部は管布設後に、左右均等に充分締め固めを行っていた。 <input type="checkbox"/> 管接合に際し、管の内面及び接合部を充分清掃するとともに、適切な器機を使用し、規定の位置まで確実に挿入していた。 <input type="checkbox"/> 埋め戻し土の転圧は、人力タコ等を用い左右均等に入念に行っていた。 <input type="checkbox"/> 管の施工に先立ち、管割図を作成し、事前に監督員の承諾を得ていた。						
		<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
		農地整備工事 <input type="checkbox"/> 均平度の仕上が良かった。(ほ場) <input type="checkbox"/> 埋戻し土の仕上げが良かった。(共通) <input type="checkbox"/> 溝畔、溝畔、道水路の通りが良かった。(共通) <input type="checkbox"/> 小構造物等にも細心の注意が払われていた。(共通) <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされていた。(共通) <input type="checkbox"/> 既設構造物とのすりつけが良かった。(共通) <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。(共通) <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良かった。(共通)						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 治山工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である <input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
	※林道工事は3土工事をベースとし、7舗装工事等との組み合わせを図ること	<p>【評価対象項目】</p> <p>【山腹基礎工、林道構造物】</p> <input type="checkbox"/> のり頭の処理及び山腹工内の勾配管理が適切に行われていた。 <input type="checkbox"/> 雨水等による崩壊を防止するための排水対策等が実施されていたことが確認できた。 <input type="checkbox"/> 鋼製柱、大型ふとんかご等の詰石の規格、中詰方法、埋戻が適切に実施されていた。 <input type="checkbox"/> 土留工等の構造物で、材料の組立・設置・仕上げが適切であり、端部における地山とのすりつけ及び曲線部にきめ細かな施工が確認できた。 <input type="checkbox"/> 水路工、暗渠工等は、使用材料の規格・品質が確認されており、現場の状況も良好であった。 <input type="checkbox"/> 木製構造物の木材において、規格寸法が図面等に適合し、構造上支障となる割れ・腐れ等の欠点が多かった。 <input type="checkbox"/> 木材の防腐処理が注入証明書や検査結果表で確認できた。 <input type="checkbox"/> コンクリート二次製品、鋼製材等の規格寸法は、仕様で定められたものであることがミルシート等の品質規格証明書で確認され欠損等が多かった。 <input type="checkbox"/> その他【理由：】 <p>【法面緑化工】</p> <input type="checkbox"/> 土壌試験、硬度試験を実施し施工に反映していた。 <input type="checkbox"/> ネット等の重ね幅が10cm以上確保されていた。 <input type="checkbox"/> 吹付け厚が均等であった。 <input type="checkbox"/> 設計図書に基づき適正な配合施工が行われ、管理資料により確認できた。 <input type="checkbox"/> 伏工は斜面の浮き土砂などの障害物が取り除かれ、材料が施工面み凹凸なく密着しているほか、法肩の巻き込みが適正であった。 <input type="checkbox"/> 植栽木は、乾燥、損傷及び病虫害がない健全木であることが確認できた。 <input type="checkbox"/> モルタル吹付の跳ね返り材料の処置を行っていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> その他【理由：】 <p>【コンクリート構造物】</p> <input type="checkbox"/> 設計図書に基づくコンクリートの配合報告書（JIS規格以外、特注品等は配合試験及び試験練りの承諾）が提出され、適切なコンクリートの規格（強度・w/c・最大骨材粒径・塩基総量・アルカリ抑制等）が確認できた。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設時の必要な供試体採取し、強度・スランプ・空気量を測定するとともに、当該現場の供試体であることが確認できた。 <input type="checkbox"/> コンクリート打設計画（区割り、高さ、順序等）が適切であり、運搬時間・投入方法（機種）・投入高・締固め方法が管理施工されているのが確認できた。 <input type="checkbox"/> 鉄筋の規格がミルシート（曲げ、引張り強度値等が必要な場合は試験値）で確認できた。 <input type="checkbox"/> コンクリートの打設前に、打継ぎ目処理を適切に行っていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 気象条件に対処した養生方法（番中、養生中の温度管理等）が適切に行われており、型枠・支保工の取り外し時のコンクリート強度が適正に管理されていた。 <input type="checkbox"/> 地山との取り合わせを適切に行っていた。 <input type="checkbox"/> 進行性又は有害なクラックが無い。						
	III. 出来ばえ 治山工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
		<input type="checkbox"/> 法切、斜面整地工の施工が良好で伏工が斜面に密着している。 <input type="checkbox"/> 構造物の通りが良く、規定された規格・勾配が確保されていた。 <input type="checkbox"/> 構造物の地山等へのすりつけが良く、天端及び端部の処理が良い（間詰工を含む）。 <input type="checkbox"/> 水路工、柵工が適切に設置され、雨水処理機能が確保されている。 <input type="checkbox"/> 吹付け及び伏工の法肩巻き込み等端部の仕上げが適切に施工されている。 <input type="checkbox"/> 植生、吹付け等の状態が均一であった。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> 仮設道開設に伴う盛土、切土等が適切に処理され、降雨による流失の恐れがない。 <input type="checkbox"/> 斜面及び構造物等の全体的な美観が良い。 <input type="checkbox"/> その他【理由：】						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 通信設備工事 受変電設備工事 その他類似工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。 <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。 <input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
	III. 出来ばえ 通信設備工事 受変電設備工事 その他類似工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
		<input type="checkbox"/> 仕様書で定められている品質管理が実施されていた。 <input type="checkbox"/> 単体品（材料、部品組立後）の品質及び形状が均一で、発注仕様との適合が確認でき、試験成績書等が整備されていた。 <input type="checkbox"/> 設備の総合性能が設計図書のとおり確保され、内容が確認でき、満足するものであった。 <input type="checkbox"/> 設備の機能（性能）を確認できる資料等が整備されていた。 <input type="checkbox"/> 単体品の機能（性能）を確認できる資料が整備されていた。 <input type="checkbox"/> 品質に関する規格値や試験基準があり、それを満足していることを試験成績書等で確認できた。						
		<input type="checkbox"/> 主設備、関連設備等にきめ細やかな施工がなされていた。 <input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境、維持管理等への配慮が良かった。 <input type="checkbox"/> 構造物や既設部分とのすりつけや取り合いが良かった。 <input type="checkbox"/> 製作上の補修痕跡がなかった。 <input type="checkbox"/> 当該設備及び関連設備が全体的に統制され、総合的な性能向上が図られている。 <input type="checkbox"/> 全体的に取り扱いやすい。						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	b	b	b	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 建築工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質がやや不備である。 <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質が不備である。 <input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
		「評価対象項目」 【建築・電気・機械工事共通】 <input type="checkbox"/> 品質や性能確保のため、工事（製作）着手前の技術検討が充分実施され、内容が確認できた。 <input type="checkbox"/> 現地状況を勘案し、施工方法を工夫していた。 <input type="checkbox"/> 収まりが複雑又は不明確な部分について、施工図等で十分検討がなされていた。 <input type="checkbox"/> 材料の品質が品質証明書等（現物照合を含む。）で確認でき、満足するものであった。 <input type="checkbox"/> 品質の確認結果が分かりやすく整理されていた。 <input type="checkbox"/> 材料や製品の品質、性能が試験結果報告書や検査証明書等で確認でき、満足するものであった。 【建築工事】 <input type="checkbox"/> 躯体工事が設計図書、施工計画書のとおり実施され、管理内容が確認でき、満足するものであった。 <input type="checkbox"/> 仕上工事が設計図書、施工計画書のとおり実施され、管理内容が確認でき、満足するものであった。 <input type="checkbox"/> 外構、植栽工事が設計図書、施工計画書のとおり実施され、管理内容が確認でき、満足するものであった。						
	III. 出来ばえ 建築工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
		<input type="checkbox"/> 建築物の通りや材料、製品の割付等が良かった。 <input type="checkbox"/> 仕上げの色調に色むら等が無く、均一性、平坦性が良かった。 <input type="checkbox"/> 使い勝手等の機能面に対する配慮が適切であった。 <input type="checkbox"/> きめ細かな施工がなされ、納まりが良かった。 <input type="checkbox"/> 仕上げの取り付け状態、作動状態が良かった。 <input type="checkbox"/> 関連工事との取り合いが良かった。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良かった。						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 電気工事 機械設備工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない。	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である。 <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である。 <input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
	III. 出来ばえ 電気工事 機械設備工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	

〔評価対象項目〕

【建築・電気・機械工事共通】

- 品質や性能確保のため、工事（製作）着手前の技術検討が充分実施され、内容が確認できた。
- 現地状況を勘案し、施工方法を工夫していた。
- 収まりが複雑又は不明確な部分について、施工図等で十分検討がなされていた。
- 材料の品質が品質証明書等（現物照合を含む。）で確認でき、満足するものであった。
- 品質の確認結果が分かりやすく整理されていた。
- 材料や製品の品質、性能が試験結果報告書や検査証明書等で確認でき、満足するものであった。

【電気・機械工事】（対象工種：電気工事・管工事・機械器具設置工事・電気通信工事 他）

- 機器の品質、機能、性能が成績書等で確認でき、満足するものであった。
- 溶接管理が設計図書のとおり実施され、管理内容が確認でき、満足するものであった。
- 塗装管理が設計図書のとおり実施され、管理内容が確認でき、満足するものであった。
- 製品の機能、性能管理が設計書のとおり実施され、その結果や管理内容が試験記録等で管理内容が確認でき、満足するものであった。
- 操作制御関係が、所定の機能を有しているとともに、必要な安全装置、保護装置の機能が確認でき、満足するものであった。
- 設備の総合性能が設計図書のとおり確保され、内容が確認でき、満足するものであった。

【電気工事】（対象工種：電気工事・電気通信工事 他）

- 仕上がり状態が良く、全体的な美観に優れていた。
- 公共物としての安全、環境、維持管理等への配慮が良かった。
- 構造物や既設部分とのすりつけや取り合いが良かった。
- 製作上の補修痕跡がなかった。
- 当該設備及び関連設備が全体的に統制され、総合的な性能向上が図られている。
- 全体的に取り扱いやすい。
- 関連工事との取り合いが良かった。

【機械設備工事】（対象工種：管工事・機械器具設置工事 他）

- 仕上がり状態が良く、全体的な美観に優れていた。
- 主設備、関連設備、操作制御設備が全体的に統制されており、運転操作性が優れていた。
- 異常な振動、騒音がなく、動きもスムーズで、総合的な機能、運転性能が優れていた。
- 公共物としての安全、環境、維持管理等への配慮が良かった。
- 溶接、塗装、組立等細部に渡る配慮が良かった。
- 構造物や既設部分とのすりつけや取り合いが良かった。
- 関連工事との取り合いが良かった。

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 建築解体工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である
		「評価対象項目」 【共通】 <input type="checkbox"/> 有害物質等含有の調査報告書があり、工事着手前の技術検討の内容が確認できた。 <input type="checkbox"/> 既存部分との調整、収まり等不明確な部分について、施工図等で十分検討されていた。 <input type="checkbox"/> 埋め戻し土や砕石等の品質が品質証明書等で確認できた。 <input type="checkbox"/> 建設副産物が適切に処理されたことがマニフェストにより確認できた。 <input type="checkbox"/> 躯体部分等の解体が施工計画書のとおり実施され、管理内容が確認できた。 <input type="checkbox"/> 埋め戻しや整地等の仕上工事が施工計画書のとおり実施され、管理内容が確認できた。					<input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
	III. 出来ばえ 建築解体工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
		<input type="checkbox"/> 整地の均し状況等、仕上げの均一性、平坦性が良かった。 <input type="checkbox"/> 整地後の雨水排水勾配が良いことや水溜まり等が発生しない等配慮が適切であった。 <input type="checkbox"/> 既存建物や隣地、敷地外等の側溝へのすり付け等、納まりが良好であった。 <input type="checkbox"/> 既存部分への各設備機器等の付け替え等、取り付け、作動が良かった。 <input type="checkbox"/> 既存部分との調整があり、取り合いが良かった。 <input type="checkbox"/> 公共物としての安全、環境、維持管理等への配慮が良かった。 <input type="checkbox"/> 整地状況、雨水排水勾配、側溝へのすり付け等、全体的な美観が良かった。						

工 事 成 績 採 点 の 考 査 項 目 の 考 査 項 目 別 運 用 表

考 査 項 目	細 別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 上水道工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である <input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
		<p>【評価対象項目】</p> <p>【共通】</p> <input type="checkbox"/> 品質に関する規格値や試験基準がある。(規格値、試験基準があり、打点数が多ければつきの判断が可能な場合は除く) <p>【一般】</p> <input type="checkbox"/> 支保工と地山が密着し、地山が安定しているかが確認できた。 <input type="checkbox"/> 地下水等による崩壊が起らないように、排水対策を実施していた。 <input type="checkbox"/> 掘削面以下を乱さないように施工していた。 <input type="checkbox"/> 埋戻しの締固めを、適切な条件で施工していた。 <input type="checkbox"/> 他の構造物、地下埋設物に影響を与えていないか調査して施工していた。 <input type="checkbox"/> 薬液注入工は改良範囲及び注入量が工事記録により確認できた。 <input type="checkbox"/> アスファルト路面の仮復旧及び本復旧において、施工が仕様書の規定に従って実施され、既設舗装との段差がなく、仕上がりが良かった。 <p>【管渠布設工】</p> <input type="checkbox"/> 管材料は、日本水道協会等の品質規格証明書が整備されているほか、不断水等の特注材料は、工場製作状況写真や溶接・塗装試験成績書及びミルシートが整備されていた。 <input type="checkbox"/> 管布設は、上流側に受け口を向け布設していた。 <input type="checkbox"/> 管の吊り込み、据付の際に十分な注意をはらっていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 継手及び接合面が、仕様書等で定められているとおりの適切な処理を行っていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 接合結果(継手チェック、溶接チェック)が記録され確認できた。 <input type="checkbox"/> 不断水等の特殊材料の接続作業において、現場溶接や塗装の適切な処理及び必要試験の実施が確認できた。 <input type="checkbox"/> 付属材料やコンクリート構造物にきめ細かな施工が何えられ、不可視部分の施工、寸法が確認できた。 <input type="checkbox"/> マンホール側塊は内面を一致させ垂直に据え付けられ、水密性が確保されていた。 <input type="checkbox"/> 管の水圧試験では所定の水圧が問題なく確保されていることが確認できた。 <input type="checkbox"/> 埋設管のすべてに、損傷のない防食被覆が施されていることが確認できた。 <p>【推進工法】</p> <input type="checkbox"/> 支圧壁は、土留と十分に密着させ管押し込み荷重に十分耐える強度があった。 <input type="checkbox"/> 発進工口は、滑材、裏込め材及び地下水が漏出していないか確認できた。 <input type="checkbox"/> 裏込め注入結果の記録が整理され、裏込め施工の状況が確認できた。 <input type="checkbox"/> 掘進中、蛇行屈曲等の変化を観測しながら施工していた。 <p>【伸縮可とう管補強工】</p> <input type="checkbox"/> 補強材は、工場製作状況写真や溶接・塗装試験成績書及びミルシート等の品質規格証明が整備されていた。 <input type="checkbox"/> 既設可とう管の寸法や変位等の調査状況が確認できた。 <input type="checkbox"/> 補強材接地面のケレン等が適正に行われていた。 <input type="checkbox"/> 補強材が設置位置に正しく設置され適正に施工されたことが記録で確認できた。 <input type="checkbox"/> 溶接及び塗装が適正に施工され、溶接の品質管理並びに気温・湿度等の塗装条件が整理記録されていた。 <input type="checkbox"/> 埋戻し締固めを適切に施工した。 <input type="checkbox"/> アスファルト路面の復旧は温度管理及び気象条件に適合した運搬方法、舗設作業が配慮されていた。						
	III. 出来ばえ 上水道工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	
		<input type="checkbox"/> 漏水がない。 <input type="checkbox"/> 全体的な美観が良かった。(管路及びマンホールの内部・本復旧の仕上がり等) <input type="checkbox"/> 現場での溶接、塗装の均一性が良かった。 <input type="checkbox"/> 管、補強材等に損傷はなく仕上げが良い。 <input type="checkbox"/> マンホール天端と路面とのすりつけが良い。 <input type="checkbox"/> 小構造物等にも細心の注意が払われていた。 <input type="checkbox"/> 施工管理記録等から不可視部分の出来ばえの良さがうかがえる。 <input type="checkbox"/> その他【理由：】						

工事成績採点の審査項目の審査項目別運用表

審査項目	細別	a	a'	b	b'	c	d	e
3. 出来形及び出来ばえ	II. 品質 その他の工事 又は 合併工事	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理が適切である。 (aより劣る)	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。	<input type="checkbox"/> 品質管理がほぼ適切である。 (bより劣る)	<input type="checkbox"/> 他の項目に該当しない	<input type="checkbox"/> 品質管理がやや不備である <input type="checkbox"/> 監督職員が文書で改善指示を行った。 該当項目があれば・・・d	<input type="checkbox"/> 品質管理が不備である <input type="checkbox"/> 請負契約約款第17条第2項、第3項 又は第33条第2項に基づき破壊検査を行った。 該当項目があれば・・・e
	III. 出来ばえ その他の工事 又は 合併工事	<input type="checkbox"/> 仕上げがきめ細かく、全体的に美観が良い。 <input type="checkbox"/> 理由 <input type="checkbox"/> 理由 <input type="checkbox"/> 理由 <input type="checkbox"/> 理由 <input type="checkbox"/> 理由		<input type="checkbox"/> 仕上げが細かく、美観が良い。		<input type="checkbox"/> 他の事項に該当しない場合	<input type="checkbox"/> 仕上げが悪く、全体的に美観が悪い。	